

ふれあい

2017

11

No.368

牛久愛和総合病院 広報誌



「袋田の滝」 撮影：薬剤センター 頼 伸一

新任のご挨拶

看護部長 軽部 成美



この度、9月25日より看護部長を拝命いたしました。大きな責任を伴う職務に就くことに、身の引き締まる思いです。

牛久愛和総合病院は、1978年に設立され、三つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を理念とした、地域の中核病院です。看護部は病院の理念に沿い「地域住民の皆様の健康な生活を支援し、信頼と満足の得られる看護を提供する」ことを理念とし、「すべては患者さんのために」を基本方針として看護に努めています。

ここ数十年で超少子高齢化が進み、患者さんやご家族を取り巻く環境が変化したこと、病院に期待されるサービスも増大しています。一方で医療費増大に歯止めがかけられないことが

ら、医療経済効率が問われており、患者さんの要望に完璧に答えられていないことも事実です。そのような状況下、患者さんの一番身近な存在である私たち看護師は、柔軟な対応で患者さんの心に寄り添い、倫理的で安全な看護サービスを提供しなければならず、良質な看護師を育成・確保することが必須です。具体的には現場で看護を提供している看護師一人ひとりを大切に、きめ細やかにサポートできる教育体制を取ること、特に新人看護職員の育成は、一年間を通してスタッフ全員で見守り、月一回以上の研修を実施して成長を支援しています。また、継続的に学び続けられるキャリアラダーを導入し、年間を通して約50回の研修を企画・実施し、個人のキャリアアップに際して学び、ステップアップできる体制をとっています。更には看護研究発表や院外研修へ積極的に参加できる環境を整え、看護の質の向上が図れるよう、努めています。

看護部長としての責務は、看護スタッフがどのような環境で働くことが「良い看護」の実践につながるのか、組織を十分観察して良い職場環境を作り、看護のすべての過程を支援していくこと、そして私たちの看護の提供や対応が自己満足ではなく、真の患者さんの満足につながっているかどうか、常に患者さんの声に耳を傾けてスタッフにフィードバックしていくことと考えています。

牛久愛和総合病院全体が一つのチームとして、良質な医療・良質な看護が提供できるよう、患者さんの身近にいる看護師が調整役としてチーム医療を推進し、地域の皆様から愛される病院になるよう努める所存です。どうぞよろしくお願い致します。



第65回 生活習慣病教室

「歯磨きと病氣」

◆口腔内疾患

うがい、歯周病、炎症、顎関節症、腫瘍、のう胞、唾液腺疾患、摂食・嚥下障害等、様々なものがあります。特に、歯周病は食べかすと唾液が混ざった菌の塊、歯垢（プラーク）が原因で起こり、悪化すると歯が抜けてしまいます。これは、年齢と共に罹患率が上昇し、30代以上の8割が罹患している病氣です。

◆骨粗鬆症と歯科治療

口の中は、凹凸が多いため、食べ物が残りやすく、生暖かくて湿っており、常在菌が多数存在します。掃除をしないと菌が増殖し、口臭が強くなる等の局所の症状や糖尿病の悪化など全身疾患をひきおこす原因となります。

◆歯周病と全身疾患

歯周病は生活習慣病の1つで、常在細菌の他に、喫煙や食生活、ストレス等によって発症します。また、歯周病が

悪化すると、血管を介して口腔内だけでなく、全身に影響を与えることがわかっています。（呼吸器疾患、糖尿病、脳血管疾患、心筋梗塞、早産・低体重児出産等）

◆歯ブラシの選び方

ブラシの大きさが小指の第一関節程のものが望ましいです。あまり大きいと、奥まで届かず、磨き残しが出てきます。また、高価なものを数ヵ月間使用するよりも、安いものを1ヵ月程で交換する方が口腔内清掃の面で好ましいです。毛先が開いてきたら早めに交換する様に心がけて下さい。さらに、1日1回、歯間ブラシやデンタルフロスも使用して丁寧に磨くと、より良いでしょう。

◆歯磨きの方法

(口腔清掃)

- ・腰掛けて磨く（おちついて磨く）
- ・明るい場所で磨く（鏡を置いて磨き残しがないか見ながら磨く）
- ・決めた順序で磨く（全体

をまんべんなく磨く）

- ・必要以上に歯磨剤をつけない（米粒程度で、少なめに使う）
- ・歯ブラシ以外の清掃用具も使用する（歯間ブラシやデンタルフロス）
- ・1日1回は、しっかりと磨く
- ・1日1回の場合、就寝前に磨く
- ・義歯使用中の方は、自分の歯と義歯は別々に清掃する
- ・無菌顎でも、口腔清掃と義歯の清掃をする。

日本は、他国に比べて定期健診受診率が非常に低い上、80歳時の残存歯数も少ないのが現状です。また、この結果より、健康寿命も他国の方が長いと考えられます。

良い口腔内環境を維持するために、かかりつけ医を決めて、定期的に受診するように

■日時…平成29年9月20日（水）14時半～15時半
■場所…牛久愛和総合病院 B館2階大ホール
■講師…歯科口腔外科 部長 山崎 善純 医師

しましょう。

※定期健診受診率

スウェーデン 90%

アメリカ 80%

日本 2%

残存歯数

スウェーデン 25本

アメリカ 17本

日本 8本

12月 糖尿病教室のお知らせ

12月13日（水）

糖尿病について（尾本医師）

12月20日（水）

糖尿病と透析予防（看護師）

12月27日（水）

年末年始を上手に乗り切ろう（管理栄養士）

◆時間…14時30分

◆場所…C館1階からだ情報館

（事前予約不要、参加費無料）

春秋園だより

少しずつ寒さも肌に染み渡るようになってまいりましたが、皆様どうお過ごしでしょうか。

秋といえば運動の秋ですが、今年も運動会の季節がやってきました。春秋園でも、通所・入所で運動会を行う予定でしたが、入所では、2階で本番数日前から風邪が流行ってしまい中止になってしま



いました。そのため、通所で1週間、予定を変えて3、4階合同で運動会を行いました。

ここでは、通所の運動会を紹介したいと思います。利用者様は赤組白組に分かれ、すごろくゲーム、玉入れ、うちわを使って隣の方に送る玉流しなどを行いました。職員仮装リレーも、普段見られない格好の職員を見て、利用者様も楽しそうでした。皆様で自分のチームを大きな声で「がんばれー！がんばれー！」と応援している姿があり、白熱した様子と、良い笑顔で楽しまれている様子もありました。また、見学に見えたご家族様と記念撮影される方もいました。

入所の3、4階では、合同で小さな運動会を行いました。2階の利用者様は参加出来なかったのですが、当日を楽しみにしていた方達からは残念がる声も聞かれました。

今回入所の運動会は予定変更となつてしまいましたが、今後もスタッフ一同ご家族様と一緒に参加できるイベントを企画していきたいと思ひます。

(春秋園 入所スタッフ一同)

職種紹介コーナー

歯科衛生士

歯科衛生士 高橋満里子

歯科衛生士という職業をご存知でしょうか。養成機関では、口の中だけでなく、全身についても3年間学び、国家資格を取得して歯科衛生士になることができます。活躍の場としては、開業医、病院、行政、教育機関、障害者歯科診療室などで、最近は介護保険施設での勤務者も年々増えてきております。

当院には、4名の歯科衛生士が在籍しており、歯科・口腔外科外来での業務に従事しています。歯科医師の診療補助の他に、入院中の方の口腔ケア業務、関連施設への訪問指導などがあり、口腔内疾患の管理と予防を目的としております。

持病があり一般歯科医院での治療が困難な方が紹介状を持参して受診をされる場合が多いため、診療がスムーズに行えるように基礎疾患、服薬、血圧の確認をすることも私達の業務です。必要に応じて口腔内清

掃(歯周病検査・歯石除去・歯面清掃・歯磨き指導・その他)も行います。主治医からの依頼のあった化学療法中の方や手術前後の方は私達が立てたケアプランに基づいて口腔ケアを行い、予測される合併症の予防を行っています。

口腔内には300種、2億個の細菌がいると言われております。成人の約90%は歯周病に罹患しているという報告があります。歯周病菌が心筋梗塞・糖尿病・誤嚥性肺炎・認知症などの疾患に大きく関わっています。長寿社会ではありますが、心身共に自立し、生き生きとした人生を送っていただきたいと願っております。歯科衛生士は皆さんの健康維持のために関わることができると考えております。口腔内のことでお困りの場合は上下ピンク色の制服をきている私達にお声をかけてください。お力になればと思います。

入職者

10月1日付

■総務課

後久 千歳

笑顔が心がけ、皆様のお役に立てよう精一杯努力して参ります。

■医事企画部

医事業務補助 寺田 智佳子

日々充実していると思える様な、仕事をしたいと思っています。

10月16日付

■リハビリセンター

リハビリ助手 野村 祐子

北海道に生まれ青森育ち、結婚を機に茨城へ。今ではさつま芋と栗が大好きな茨城県人です。

10月1日付

■春秋園

ケアサービス部

大野 典子

私の趣味はカラオケです。ゆずの「栄光の架け橋」が大好きです。よく娘と出かけます。

根本 君子

私は花にたとえるとタンポポの様な小さな花ですが小さくても明るく日々笑顔の私です。

新藤 亜梨沙

いつも笑顔で！

国松 諒輔

人とお話することが好きで、明るい性格です。道順を覚えるのが得意です。

《出来事ピックアップ》

診療報酬勉強会

9/20・9/26

臨床研修病院の施設基準である保険診療に関する講習として『診療報酬勉強会』を全職員対象に行いました。

『知っていますか？基本のき』の演題で医事企画部職員が保険証の種類、保険診療の仕組み、高額療養費制度やDPC（包括医療費支払制度）をはじめとした保険制度や入院料の算定方法について講演しました。

様々な部署から多くの出席があり「診療報酬について理解が深まった」と大変好評で、とても有意義な勉強会となりました。（医事企画部・宇都木）

お月見集会

10/4

10月4日(水)、お月見集会を行いました。さくら組が、お月様にお供える梨や栗や芋を持って登場。一人ずつ大きな声で紹介しました。そして「秋」の詩を朗誦しました。次は保育士による人形劇です。色々な虫達やうさぎ・たぬきが登場します。



編集だより

スポーツ・食欲・読書の秋ですね。体を動かした後は採れたての美味しい物を食べる。また、お腹いっぱい食べたら休憩がてら本を読む。そんな1日を過ごすのも素敵ですよ。（K・Y）

たぬきが「ポンポコポン！ポンポコポン！」とゆかいに腹鼓を打つ場面では、大きな笑い声が聞こえて来ました。それからみんなでお団子を作りました。おやつの時、あんこ・きな粉・みたらしにしてみんなでおいしく食べました。（宮一）

病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最高の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 489床（一般391床 医療療養型55床 地域包括ケア43床）

施設

敷地 59,449.60㎡ 駐車場 1151台



診療科目

【一般外来】

内科、消化器内科、循環器内科、心臓血管外科、血液内科、腎臓内科、神経内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、リウマチ科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科、整形外科、脳神経外科、形成外科、救急科、外科、乳腺外科、消化器外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、歯科口腔外科、甲状腺・内分泌外科

【専門外来】

内科（禁煙外来）
整形外科（股関節、脊椎、スポーツ、肩関節、膝関節）
小児科（小児循環器、小児心理、小児免疫）
皮膚科（レーザー外来）
外科（下肢静脈瘤外来）
ストーマ外来
そけいヘルニア専門外来
透析外来
内視鏡検査
検診検査（乳がん検診）

日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 常仁会

救急 24時間

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
ホームページ <http://www.jojinkai.com>

《関連施設》

総合健診センター Tel 029-873-4334
健康増進施設 スポーツリラックス Tel 029-874-8791
人工透析センター
地域リハ・ステーション
介護老人保健施設 春秋園 Tel 029-870-3100
特別養護老人ホーム グランヴィラ牛久 Tel 029-817-5111

